病肢高等部

自立活動（美術）でタペストリーとクリスマスツリー制作

坂井市の特産品である織ネームやチロルリボンの会社である、株式会社マルサンチロル様と株式会社エイト（エイトリボン）様が本校の教育活動に賛同し、たくさんのリボンを寄贈してくださりました。病肢高等部の美術の授業では、タペストリーと巨大クリスマスツリーの制作に取り組みました。秋の遠足では、ゆめおーれ勝山でコースター作りの体験をし、織物についての学習を深めることができたのではないかと思います。

タペストリー制作では、木枠組み立てから縦糸張り、リボンの裁断、横糸通し、展示のための裏打ちまで一連の作業に取り組みました。青、赤のタペストリーを織って、今回は3作目でチェック模様に挑戦しました。クリスマスツリーは学校前のエントランスに展示し、本校に併設している4機関を利用している方々にもツリーのリボン飾りを呼び掛けるなどして、参加型でクリスマスを楽しんでいただいています。

本校玄関前のエントランスホール

〈制作風景〉 木枠作り

弛まないように縦糸張り

色のバランスを考えての横糸通し